

平成30年度VUV・SX高輝度光源利用者懇談会 総会議事録

1. 日時:平成31年1月9日(水)11:00～12:00
2. 会場:福岡国際会議場 会議室101
3. 出席者:40名(委任状は44通で総会は成立(会員445名))
4. 報告・議事
 - 1) 議長に組頭広志氏(東北大)を選出した。
 - 2) 堀場弘司編集委員長(KEK)より、本年度のNews Letterの発行に関して、特集記事「最新リング型光源の動向」などの進行状況に関する報告が行われた。
 - 3) 虻川匡司会計委員長(東北大)より、平成29年度の会計報告及び平成30年度の会計報告(中間報告)が行われた。
 - 4) 原田慈久物性研究所播磨分室教授(有馬機構長の代理)より、拠点の現状に関して報告が行われた。東大アウトステーションの専用施設設置の再契約(6年間)、次期計画に関して報告された。
 - 5) 原田慈久物性研究所播磨分室教授より、SPring-8共同利用状況が報告された。
 - ・共同利用実験課題申請状況
 - ・論文発表状況
 - 6) 松田巖物性研究所播磨分室准教授より、平成30年度の活動報告(平成29年度総会以降)が行われた。
 - ・ISSP短期研究会(平成30年11月30日(金)、12月1日(土)、東大物性研)
 - 「軟X線放射光科学のアップシフト」
 - 7) 全体討論
松田巖物性研究所播磨分室准教授より、SPring-8 BL07LSUの東北放射光施設への移設計画について報告が行われ、光源及びビームライン光学系の移設可能性に関して議論された。

(議事録:事務局)